記者発表資料

がんばろう！東北

平成２６年　５月２０日
北上川下流河川事務所

堤防法崩れ（のりくず）など確認
～３４０キロを徒歩点検　重大な損傷は無し～

４月14日から4月30日にかけて、当事務所が管理する5河川、延長約340Kmの堤防を徒歩により目視点検を実施しました。

目視点検の結果、**新たに107箇所の異常・変状を確認しましたが、重大な損傷箇所はありませんでした。**

緊急を要する2箇所については補修済みですが、軽微な異常・変状箇所については、順次補修等の措置を講じます。

※点検実施予定は4／10に記者発表済み　（タイトル：約340Kmを徒歩で点検します）

国土交通省北上川下流河川事務所が管理する河川は、北上川（宮城県内）、旧北上川、江合川、鳴瀬川、吉田川の５河川、管理総延長は 210.5km です。

■点検方法及び期間

４月14日（月）から4月30日（水）までの間、職員２人と河川維持工事の委託建設業者2人、防災エキスパートが約10Kmずつ徒歩で目視により堤防を点検しました。

参加人数は述べ141人でした。

※防災エキスパートとは・・・

防災の技術や知識や経験を有する方々の呼称です。

災害時に公共土木施設、地すべり等の被災状況把握や地域の災害対策活動にボランティアで参加しています。

その方々が、より迅速かつ効果的な復旧活動を実施できるように、「防災エキスパート制度」が平成８年度に創設されました。

■点検結果

新たに確認された異常・変状箇所の内訳（詳細は別添資料参照）

堤防法面の変状（法崩れ等）	82箇所（77%）
堤防天端の損傷	9箇所（ 8%）
護岸の損傷	7箇所（ 7%）
構造物の損傷	3箇所（ 3%）
その他	6箇所（ 6%）
合計	107箇所

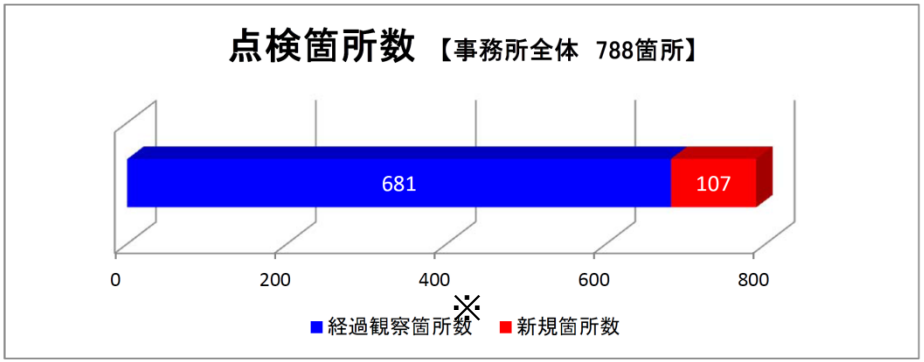
北上川下流河川事務所記者発表資料はホームページでご覧になれます。
ホームページアドレス【http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu//】

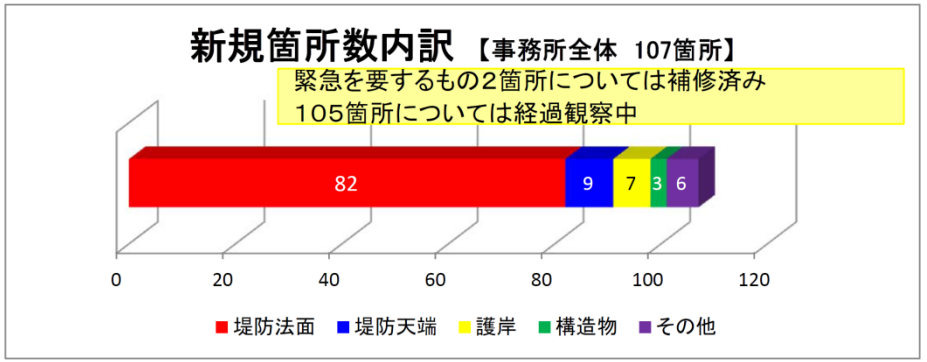
※発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ

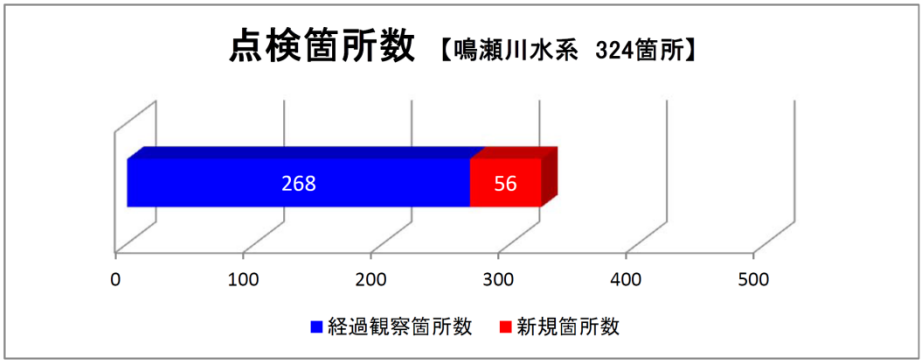
国土交通省北上川下流河川事務所
石巻市蛇田字新下沼８０
電話　０２２５－９５－０１９４（代表）
技術副所長　佐藤（さとう）　正明（まさあき）　（内線２０５）
管理課長　大平（おおだいら）　知秀（ともひで）　（内線３３１）

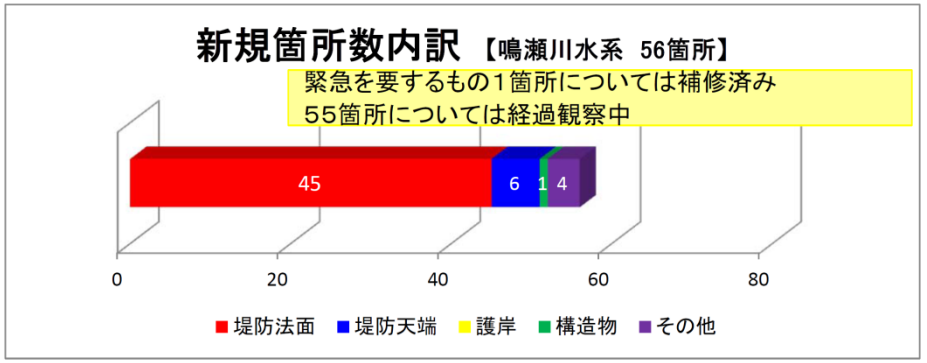
北上川下流河川事務所　徒歩点検結果

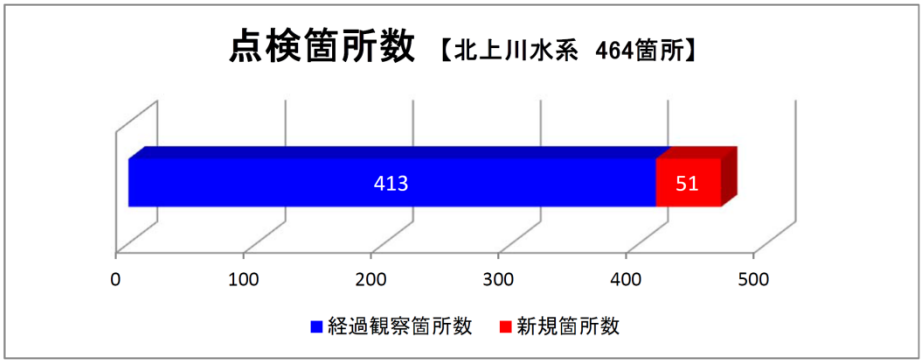
単位 ： 箇所

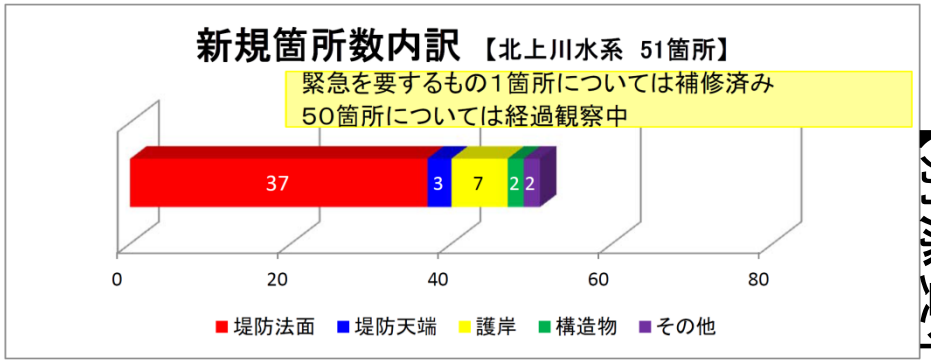










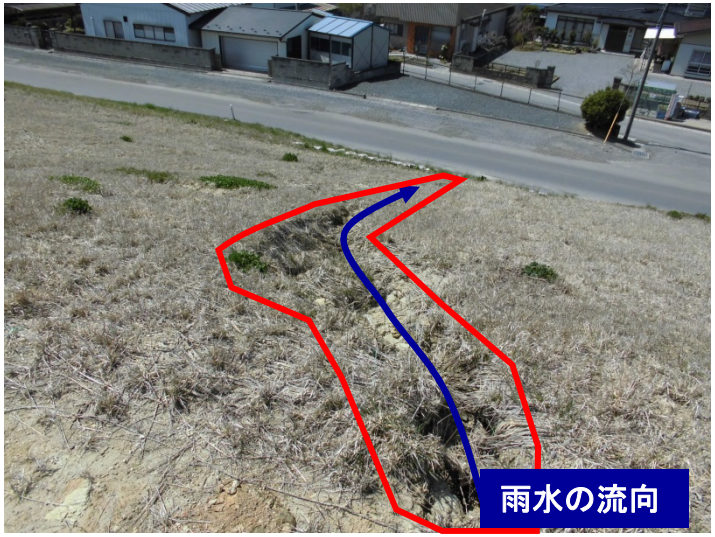


※経過観察箇所数は、『H24～H25に確認された異常・変状箇所で経過観察としていた箇所数』です。

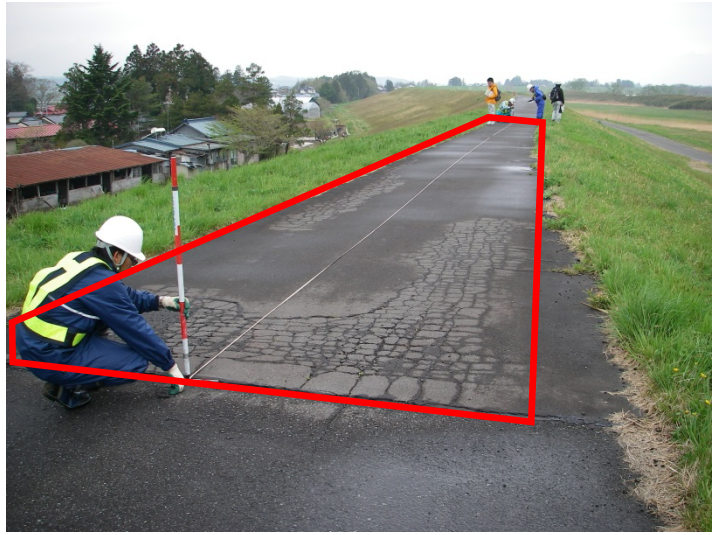
【別添資料】

北上川下流河川事務所　徒歩点検結果

変状箇所の計測状況



堤防法面の雨水による侵食



堤防舗装部の損傷

護岸部の損傷（クラック）

【参考1】

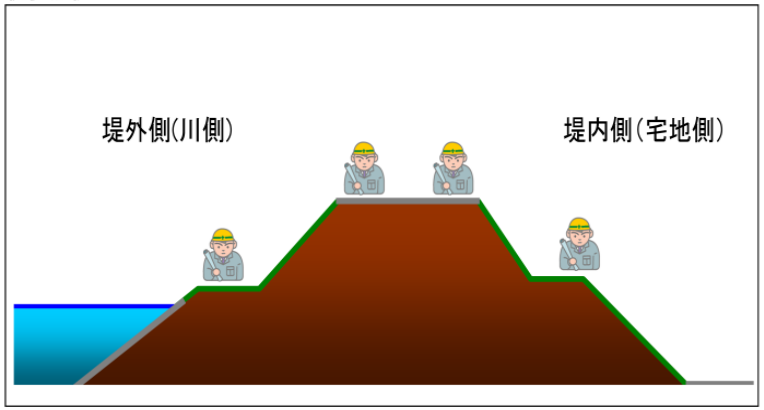
北上川下流河川事務所　徒歩点検効果

北上川下流河川事務所では、週2回パトロールカーによる巡視を行っています。
しかし、変状を車上から確認するには限界があります。
例えば、法面のすべりや亀裂などは、ガードレール等により見つけ難いものです。
このような、変状を徒歩巡視により確実に発見し、補修していきます。

堤防天端から見た法面状況

堤防法尻付近から確認した法面の変状

徒歩点検のイメージ



補修完了

【参考2】